

1 【ドアが開く音】

2 「ありや、先輩じゃないですか。こんな遅くまで残つてどうしたんですか?」

3 「…ひやー、こんな遅くまで居残り練習すかー…さすが先輩、お疲れ様っす。」

4 「あ、私ですか?」

5 「あはは…今日の寝坊の件で部室掃除を少々…」

6 「いやー…でも違うんですよー」アラームはセッテしたんですけど午前と午後を間違えちゃって…」

7 「けど先輩に会えたのはラッキーでした、ひひひ…」

8 「せんぱーい、せっかく会えたんだしちょっと話してこやましょうよー」

9 「えー良いじゃないですかー先輩ももうすぐ卒業ですし、もつと話しましょうよー」

10 「あーほりほり掃除してたら面白いもの見つけたんですよ」

【手錠の音 ちやり…的な】

11 「…じゃじゃーんーこの手錠、知っていますか?」

12 「…じゃじゃーんーこの手錠、知っていますか?」

13 「一見ただ小道具なんですが、この手錠で繋がれた異性は付き合えるとかなんとか…」

- 14 「…え～知らないんですか？女子部員の中では結構有名なんですよ？」
- 15 「ほらほら～よかつたら試しに私と繋いでみます？」
- 16 「ひひひ、冗談ですよ～」
- 17 「先輩赤くなつちやつて、か～わい～」
- 18 「すいません！冗談ですつて～ちょっとからかっただけじゃないですか～」
- 19 「もうたかが迷信如きで動搖するなんて～」
- 20 【手錠をかけるおと】
- 21 「へちよつと照れながら～「ほ、ほ～ら、こんな手錠、所詮ただのおもちゃですよ～」
- 22 「へ少し引き気味に～「おおう…先輩めつちや焦るじやないですか～」
- 23 「大丈夫ですって、このくらいすぐに外れますよ～
- 24 「ん？あれ…ちょっと待つてくださいね～」
- 25 「焦りながら～」「あ、あれ…？意外としつかりして…」
- 26 「あ、あはは…先輩すいません、外れなくなつちやいました…」
- 27 「いやーちがうつすー自力で外れないってだけで鍵をえあればすぐにもー！」
- 28 「…まあその鍵が手元にないんですけどね。」

29 「多分倉庫にあると思つんですけど…」

30 「あはは…ほんとすこません、少しだけお付き合いくだせ…」

31 「つすよね〜」れじやあトイレにも行かないつすからね〜

32 「それじやあ鍵を取りに…んんつ…」

【衣服が擦れるSE】

(ありや、そういうしばしばトイレに行つてなかつたような…)

34 「んつ…んんつ…」

35 「いや、なんでもないつす、行きましょつか。」

36 「意識したりやうに…」れはちよつといそがないと…

37 「時間経過4秒ほど」

【歩くSE】

39 「はあ…はあ…んんつ…」

40 「あ、あれ〜、思つたよりトイレに行きたいかも…」

41 「んんつ…んつ…ふう…」

42 「あつ、着きましたね、先輩。」

43 「いや〜私としてはもう少しくつづいていたいところでしたけど

44 「ね〜」

45 「あはは…すいませ〜ん、調子乗りました〜」

46 「それじやあ早いところ見つけてつと…」

【扉を開けるSE】

「えっと、確かこの辺に…」

「んんっ…あれ？おかしいな…」

「はあ…はあ…んんっ…」

「せ、せんぱい、どこに置いてあったか忘れちゃいました…」

「うう…すいません…確かに青色の鍵なんんですけど…」

「手分けして探して…って繋がれてるから無理でしたね。」

「んんっ…じゃあこの棚を一緒に探す感じで…」

（時間経過、4秒ほど開ける）

「はあ…はあ…んんっ…」

（そ、そろそろやばいな…）

「あつ…んんっ…あう…」

（うう…そわそわしちゃう…先輩にはバレてないといいつすけ

ど…）

「はあ…はあ…んんっ…」

「あれ、これってもしかして…」

「先輩！見つけたっす！」

「あはは…お騒がせしました…けどこれでよしやく…」

【鍵、ガチャガチャ音】

65 「よひやく…よひやく…あれ?」

66 「なんで…鍵が入らない…」

67 「…つていうかよく見たら鍵の形、全然違うつすね…」

68 「…すいません、これじゃなかつたみたいっす…」

69 「また探し直して…はう…!」

70 (うつ…これ以上は…)

71 「はあ…はあ…んんつ…」

72 「せ、せんぱい、その…言いにくんですけど…んんつ…」

73 「ちょ、ちょつとトイレの方がピンチでして…何か別の方をとれ

ると…」

74 「うう…すいません…今回は完全に私が悪いです…」

75 「…なるほどー図工室の道具ならなんとか壊せそうですね。」

76 「んんつ…!す、すいませんがちょつと急ぎ田に…」

77 「はあ…はあ…んんつ…」

78 (はずう…もう限界でもじもじ動いちやうし…)

79 「…あれ?先輩、どうしましたか?」

80 「…いや、なんでもないっす。」

81 (先輩もやわそわしてゐ…ひょつとして…)

82 「はう…あつ…んんつ…」

83 (人のことを心配してゐる場合じゃない…今は漏らさないよ!に力を入れて…)

84 <時間経過4秒ほど開ける>

85 【歩くSE】

86 「はあ…！はあ…！はう…！」

87 「や、やつとついた…んんつ…！」

88 「あつ…！やばつ…！」

89 【衣服、おちびりSE】

90 「んんつ…！…くうう…！」

91 「い、今ちょっと出で…」

92 <咳払いして誤魔化す> 「んんつ、な、なんでもないっす…」

93 「それじゃあ何か壊せるものをとりに…」

94 【扉が開かないSE】

95 「あれ…閉まつてゐ…」

96 「…ていうかこの時間だつたら普通しまつてますよね…」

97 「せんぱい！なんでもづかなかつたんですか！」

98 <後半恥ずかしがるようにもどもどと> 「うつ…だつて私は我慢してたから頭が回らなくて…」

99 「はう…！もう我慢が…！」

100 「んんっ……もう押さえないと……」

101 「……ちょー先輩までもぞもぞしないでください……繋がってるんだから勝手に動くと……」「

102 「あつ…やば…体制が…きやあ…」

103 【転倒SE】

104 「はう…せんぱい…どうでくださいー膀胱がお腹を刺激すると…あつ…」

105 【おちびりSE】

106 「あつ…いやつ…漏れちゃって…はう…」「

107 「と、ま、れ…あう…」

108 「はあ…はあ…へう…」

109 「な、なんとか止まつた…」

110 (最悪…今出しちゃったこと、せつと先輩にはバレて…)

111 ▶察したように△「…あつ。」

112 (そつか…先輩も我慢してたから多分…)

113 「んんっ…すいません、私のせいでこうなつてるのに…文句三つ
ちやつて…」

114 「はあ…はあ…その…提案なんすけど…このままトイレスに行きま
せんか…?」

1-15 「んんつ……私、もう正直限界で……先輩も多分ピンチですよ
ね……？」

1-16 「あぐう……」のままだと2人とも漏りしちゃいますし、「」の方
法しかないかと……」

1-17 「……すいません、ありがとうございます……」

1-18 「……そ、それで順番なんですけど……私が先に行く」とって……」

1-19 「お願いします！もう私ほんとに漏れそうで……！」

1-20 「せんぱいはまだよつと余裕がありそつていうか……男性の人
の方が我慢できぬとか……」

1-21 「わ、私はもうほんとのほんとに限界なんです……さつきだって
ちょっと……」

1-22 「あつ……いや、なんでもないっす！」

1-23 「ほぐう……」を「」している間にまた……」

1-24 「くううう……んんつ……はう……」

1-25 「ふう……ふう……んんつ……」

1-26 「この時間が惜しいですし……」は公平にじゃんけんで決めまセ
んか……」

1-27 「……はい、じゃあ勝った方が先に行けるってことで……いきます
よ……」

1-28 「じゃーんけん…ほいー」

- 1-29 【ルート分岐、男子トイレ】
- 1-30 「うう…負けたつす…」
- 1-31 「先輩…なるべく早めに頼みます…」
- 1-32 「はあ…はあ…くう…ー」
- 1-33 「男子トイレに入るのもちょっと緊張するわ…」
- 1-34 「あつ…ーやっぱつ…ー」
- 1-35 【おちびりつSE】
- 1-36 「うぐう…ーふう…ーふう…ー」
- 1-37 「トライレが田の前だと…体が反応して我慢が…ー」
- 1-38 【おちびりつSE】
- 1-39 「あつ…ーまたつ…ー」
- 1-40 「くう…ーも、もひ…ー」
- 1-41 「先輩ー早くー早く済ませてくださいー」
- 1-42 「はあ…ーはあ…ーんんつ…ー」
- 1-43 「…つまく脱げない…? も〜〜ー」

—44 【ベルト、衣服SE】

—45 「はい、これで…ひやつ…」

—46 「いえ、なんでもないつす…」

—47 (せ、せんぱいの…ちょっと見えりやつた…)

—48 「あ…あ…んんつ…」

—49 【放尿SE】

—50 「あ…今この音は…」

—51 【おちびつSE】

—52 「あ…ダメ…ほんとに…ほんとに…」

—53 【衣服SE】

—54 「あ…抑えてるのに…んつ…」

—55 「先輩…まだ出し終わらないんですけど…」

—56 「はやくしてください…じゃないと私…」

—57 「ふう…ふう…くうう…」

—58 【放尿が弱くなるSE】

—59 「あ…あ…終わりました? 終わりましたよね?」

—60 【おちびつSE】

—61 「んんつ…あ…また出で…」

—62 「こ、ここのでできぬわけないじゃないですかー早く女子トイレ
こ……！」

—63 【歩くSE】

—64 「おしゃり…おしゃり…おしゃり…」

—65 「くうう…なんで女子トイレはちよつと離れてた場所に…」

—66 「わい…歩くので精一杯…ふぐう…」

—67 【衣服、おちびりSE】

—68 「あっ…やつ…ああ…」

—69 「あぐう…だめ…もう動けないっす…」

—70 「あう…一女子トイレは間に合わない…ならせめて男子トイレ
で…」

—71 「…の一いつか男子トイレにも個室はあつたのに…先輩が変な
こと…」

—72 「あと少し…あと少し…」

—73 【おちびりSE】

—74 「あと少し…」

—75 【おちびりSE強】

—76 「あぐう…あつ…わ、わいむつ…」

—77 【お漏りSE弱】

ー78 「あつ…あつ…ああ…」

ー79 〈脱力してじくよいつた〉 「あ、ああ、あああ…」

ー80 【お漏らしSE】

ー81 「あう…むりつす…とまんないし…動けない…」

ー82 「はあ…はあ…あぐう…んん…はう…！」

ー83 〈少し解放感があるように〉 「あつ、あつ、あああ…」

ー84 「あう…んん…はあ…わ…」

ー85 【お漏らしSE終】

ー86 「はあ…はあ…ぐずつ…」

ー87 〈以下少し泣きながら〉 「ゼンぱい…私…間に合わなかつたつ
す…」

ー88 「先輩の服にもちよつとかかぢやつて…ぐずつ…」

ー89 「そもそも私が手錠をかけたから」「んことに…えぐつ…」

ー90 「じめんなざら…じめんなざら…」

ー91 「えぐつ…ぐずつ…えぐつ…ぐずつ…」

ー92

ー93

ー94

ー95 【後日談】

196 「いや～まさかこの手錠がきっかけで先輩と付き合うことになるなんて…」

197 「たはは…個人的にはちょっと複雑な気持ちですけどね…」

198 「って漏らしたとか直接言わないで欲しいっす！当時はかなり落ち込んだんですからねー！」

199 「大体ですね～先輩だってちょっと漏らしてたの私、知っていますからね。」

200 「バレバレでしたよ～ひひひ～」

201 「…うぐう、そりや元はと言えば私が悪いっすけど～」

202 「まあまあ～結果可愛い彼女と付き合えたんでセーフっすよ～ひ

ひひ～」

203 「これからもよろしくですよ～せんぱい～」

204 【ルート分岐女子トイレ】

205 「ひひひ…ごめんなさい先輩、勝っちゃいました。」

206 「すいませんけどもうちょっとだけ我慢してほしいっす。」

207 「んんっ……けど私も限界…早くトイレン」

208 「はあ…一はあ…んんっ…」

209 「せんぱー…一気持ちはわかるつすかビ女子トイレンの前で躊躇しないでくださいー」

210 「トの時間なら誰もいないのド…んんっ…早く入りましょー」

211 「はあ…一はあ…一これでようやく解放され…はう…」

212 【おちびり小】

213 「あひ…一やばひ…油断してちゅうと…」

214 「うぐう…一…ひしゃくはひしゃくはひしゃくはひ…」

215 「はやく個室に…んんっ…」

216 【個室を強く閉める音】

217 「漏れる…漏れる漏れる漏れる…」

218 「先輩ーもぞもぞしないでくださいー下着がうまく下ろせなで…

あひ…一

219 【おちびり強】

220 「はうう…一あとちょっとだけでないで…」

221 「先輩ー今だけじつとしてて…んんっ…」

222 【衣服を脱ぐ音】

223 「はあ…一はあ…ぬ、脱げたーあつ…んんっ…」

224 【放尿Se】

225 <開放感のあるようになへ> 「あつ…あつ…ああ…ま、まにあつた…んんっ…」
はあ…」

226 「あつ…あつ…ああ…ま、まにあつた…んんっ…」

227 「んんっ…ずつと我慢してたから…いっぱい…はう…」

228 「あつ…んんっ…あう…んんんっ…」

229 「はあ…はあ…はあ…ふう…ぜ、ぜんぶでた…」

230 <我に帰るように> 「…あつ」

231 (しまった…先輩の前でこんなだらしない声を…)

232 (うう…けど緊急事態だつたし、漏らすよりは…)

233 <恥ずかしがりながら> 「んんっ…お待たせしました…ふくのでもうよつとまつててください…」

234 「大体…片耳でも塞ぐとかしたらどうなんですか、先輩はデリカシ一が…つて先輩…?」

235 「そのシ!! もしかして…」

236 <以下急ぐように> 「あと少しだけ耐えてくださいーすぐに準備をしますからー」

237 【おちびのSe】

238 【衣服Se】

239 「はあ…はあ…手錠のせいと下着が…」

240 「んんっ……これで…よしー。」

241 「お待たせしましたー急いで先輩もー。」

242 【お漏りSE強】

243 「先輩も…えつ…」

244 【お漏りSE】

245 「うれり…漏りしかやつて…えつ…」

246 「あつ…えつと…その…」

247 「んつ…仕方ないつすよね…私も限界でしたし…」

248 「…私は気にしないので、全部だしかやつてください。」

249 (ズボンからおしつけが溢れて…「んなに我慢してたんつすね…

先輩…)

250 <返もずやうに> 「んつ…んんつ…」

251 「…お、終わりましたか?」

252 【一度弱くなり、再度お漏りSE】

253 「えつ…まだでるの…?」

254 「…いやーなんでもないつすー出し切つちやつてくださいー。」

255 (あだこ量…足元にちよつと水たまりがでかー…)

256 「…ノ’、ノんどうか終わつすかね…?」

257 「…あ、あ～その、仕方ないっすよね、トイレの音を聞いたら我慢できないっていつか…」

258 「あ、謝らないでほしいっすーそもそも原因は私ですし…ほんとにすいません…」

259 「もし順番が逆だったら私も我慢できてたかわからないですしあはは…」

260 （あの先輩が泣きそうになってる…私の前で…おしつこをもらして…）

261 「…とりあえず出て、簡単に拭きましょう。掃除用具に多分何か…」

262 「その後は一回部室に戻つて着替えましょう、それで大丈夫ですか？」

263 「了解です！ちょっと待つてくださいね…」

264 （うわ～先輩、まじ凹みしてる…しかも原因私だし…）

265 （…けど漏らしてる時の先輩、ちょっとかわいかったな…）

266 （いや～我ながら最低だけど良いものを見させていただいたとい

うか…）

267 「…いや、なんでもないっす、この後のことを考えただけで…」

268 「大丈夫っす！今日のことは二人だけの秘密です！」

269 「…だから今は私に頼ってください！せんぱい！」